

# 名古屋丸の内ロータリークラブ Nagoya Marunouchi Rotary Club Weekly Report

例会会場：名古屋クレストンホテル  
(TEL : 052-264-8000)

例会曜日：木曜日 12時30分  
クラブ会報広報委員長：山崎 彰子

HP : <http://nagoya-marunouchi-rc.org/>

2022-23年度 R.I. テーマ  
会長：ジェニファー E・ジョーンズ



承認  
会長  
幹事  
事務局

1995.03.28

武山 卓史  
加藤 豊  
名古屋クレストンホテル  
1007号  
名古屋市中区栄 3-29-1

TEL 052-263-1324  
FAX 052-263-0730  
E-mail seinan1@fancy.ocn.ne.jp

武山卓史会長 年度目標 : 「ロータリークラブは素晴らしい！」 自分と周りが笑顔でつながるクラブを目指して

第1208回 例会 No. 27 令和5年4月13日 (木)

- ロータリーソング 「我等の生業」「四つのテスト」
- 出席報告 会員43名中20名出席
- 出席率 50.00% 出席計算人数40名
- スピーカー 会員 川原弘久さん 小野素尊さん

## 会長挨拶

武山卓史

皆さんこんにちは。

この後1時30分からフローター10名、2760地区の米山奨学生オリエンテーションがございます。当クラブは今月から新しい米山奨学生を迎えることになりました。今日僕もその奨学生に会ってきます。近々彼女を例会にお迎えすることになると思っていますので、その時はまたよろしくお祈りします。



2006年の当クラブでお世話しました米山奨学生の呉さんが今、上海で弁護士を勤めていて、ようやくコロナ開けて事務所旅行で日本に行けることになりましたということで、来月の5月25日前後に日本に来る予定です。

ちょっと例会出席の都合は合わないみたいなので、ぜひ有志の方でお会いしたいと、当時カウンセラーだった森田さんにそういった連絡がありました。また詳しい日程とかが決まりましたらご連絡しますので、こちららもぜひご参加よろしくお祈りします。

それで今日ですけども、テーブルの上にチラシが置いてありますが、前から言っていた丸の内ロータリーの奉仕を一つにまとめるということで、チャリティーフェスというのをやろうかと企画しています。


もう日にちは確定してまして、6月11日、昼の部と夜の部に分かれています。夜の部の方で名古屋ろう学校の軽音楽部の方もそのステージで演奏してもらいます。昼は一応、僕の仕事からアイドルのフェスティバルみたいな形でやろうと思っています。

今池ガスホールというのが、今池のガスビルの9階にあるホールで、とても見晴らしの良い収容人数が約300ぐらいです。こちらの方に出演したいというアイドルが15組で、ちょっと時間の調整をどうしようか困っているところです。ぜひお友達ご家族の方、なかなかこういう機会がないと思っていますので、そちらの方もぜひお越しくだ

さい。で、お願いがありましてチラシの一番下の空欄のところに協賛って書いてありますけど、一応協賛企業になります。名前を載せたいので、皆さんの会社の名前をちょっと載せていただければと思います。それによって5万よこせとか、そういうことはありませんので、収益は全てうちで今支援している名古屋ろう学校、メイクアップイッシュ、アワハウス、慈友学園、この4つの団体に寄付しようと思っていますので、是非そちらの方も御協力お願いします。

コロナもあけてこういったイベントがものすごく盛んになってきてまして、皆さんもご存知だと思うんですけど、コンサートチケットの値段はどんどん上がっています。この間、ノーベル文学賞とかボブディランのライブがあるというので聞いたら、一番高い席5万円だそうですね。通常のチケットが2万円とびっくりしていたら、先週ZIP エフエムから連絡があって、「なかなかお客さんが入らないから招待券を配ります」と。やっぱりちょっと高すぎたのかな。ただ、まあ、そういったコンサートに行く世代もだんだん年齢が上がっているの、お金の余裕があるわけじゃないけど、日本のアーティストでも平均が1万円ぐらい平気ですようになって来ましたよね。ただ、それに反してアイドルのチケットって物凄く値段が下がってまして、これ今回VIP席5列目以内確定で5,000円にしているんですけども、もうこれでも高いくらいで、SSが3,000円でS席2,000円ですけど、今通常一番安い席は無料です。ただ、これはどういうものかと思うんですけど、大体1,000円ぐらいで、ただで儲からないじゃないかと思うかもしれませんが、こういったライブが終わった後の特典会というんですか。今、握手はしないですけどそこで儲けるので、とにかくこの場に来てくれれば万歳という、まあ変な話、タダで来てもらうのはちょっとアレなので、気持ち的に値段はつけさせてもらいましたが、ぜひこの6月11日、よろしくお祈りします。ありがとうございました。

## 4月の祝福

誕生日		結婚記念日	
1日	川原弘久さん	7日	高山さん
5日	河原さんご夫人	15日	松尾さん
	森田さんご夫人	21日	恵利さん
7日	亀井さんご夫人		
	成田さんご夫人		
24日	岩田宏さん		

## ニコBOX

●本日は会員卓話です。小野素尊さん、川原弘久さんにお話しいただきます。よろしくお願ひ致します。

武山、加藤、高坂、矢野、佐久間、川原、水野、後藤、恵利、松尾、長谷川、亀井、杉江、西川、(敬称略)

岩田さん お誕生日のお花をありがとうございます。

小野さん 会員卓話よろしくお願ひ致します。

堀江亮介さん 本日深夜発でフィリピンにダイビングに行きます。健康に感謝。

今村さん 本日はつたない話となりますがどうぞよろしくお願ひ致します。

●春のニコニコ感謝 DAY 会長以下 18 名

本日合計 77,000 円

## 会員卓話

### 川原弘久



実は借行会グループは、数年前から認知症対策を一生懸命取り組んでおります。ちなみに2025年の2年後に

は認知症が750万人ぐらい出ると言われています。65歳以上の方は、もう5人に1人が認知症になると言われていて、2035年には1,000万人越します。

コロナみたいなものは急性で、ばあっと広がるがあと静まりますが、これ(認知症)はずっと続きます。治療法はエーザイが薬を出しましたが、本当にごく初期しか効かないと思っているので、認知症の今唯一の対策は早期発見して、うちだと運動療法とか人口炭酸泉をうまく使ってできるだけ進行が抑えられるように努力していますが、そういう方法ぐらいしか手がないんです。

ロータリーに出てくる皆さん方はそうそう認知症にされることはないでしょうが、過去に丸の内から二人ほど認知症の方が出て、うちで治療させていただきました。そういうことで認知症を一生懸命やっています。ここからの情報ですが、実は私は河村市長に直談判してきて、今名古屋市は65歳以下の方はワンコインで検診が受けられます。

これは診療でやってくれるかにもよりますが、長谷川式みたいな簡単なスクリーニングを、65歳以上無料になりました。もしスクリーニングでひっかかった場合は、CTやMRIあるいはスペクトとこの3つぐらい精密検査をやることになります、これは自己負担で全部やりますと、数万円くらいかかります。

名古屋市は10月からこれを無料で、市が行ってくれることになりました、お知り合いの方にできるだけ早く検診を受けて、もし異常があったら精密検査を受けてくれと伝えてください。10月以降ですよ。一番いいのはスペクトだと思いますが、もうしばらくすると岩田君がやっているPETで、ベータアミロイドが測定できるようになるとこれが一番ですけど、ここへ行くまでまだ時間がかかりますので、今のところスペクトが一番かなと思っています。スペクト

にレビー小体型にある鑑別診断できますので、ぜひそういう情報をいろいろな方にもお伝え願ひたいなと思います。僕は今、そのために地域へ出ていて、地域の住民に後援会組織してもらって、市議員などにお願ひして。あの地方選挙が終わったらまた来月から始めますが、2~30人集まってもらいます。認知症というのは本当に家庭生活が破壊されますと言って脅しをして、できるだけ早く受診してくださいと言っています、今名古屋市は全国で一番進んだ認知症対策の自治体になろうとしていますので、どうか皆さんにご利用いただきたいと思います。

介護施設は非常にピンチなんです。

なぜかという、介護保険から給付される給付料というのは非常に安いので、従業員にたくさん給料を払えません。率直に言って介護職員というのは、日本の平均賃金よりも20~30%下です。だから若い人は見向きもしません。したがって、家族が認知症になっても大体グループホームの中に入れて、精神病院の中に入れてするのですが、入れるとは限らないです。そうすると家庭で介護しないといけないというのがこれからの時代です。そうすると、ワーカーケアラーなど働きながら介護する。最近問題になっているのはヤングケアラー。これは高校生の15人1人がもうケアしていると言われていますが、もっとこれ増えます。ヤングケアラーは学力激減します。夜12時までケアして、それから学校へ行っても寝ちゃうに決まっています。中学生もケアに入ったという話もあって、これでは日本の社会が崩壊すると僕は思っているんです。この辺を何とかしなきゃいけないと思っています。

私どもはインドネシアに拠点があり、インドネシアは幸いなことに看護師が余っています。7月には25人、インドネシアから介護士として特定技能を使って借行会に入れます。バンジャルマシンという南カリマンタンの市から入れるんですが、ここでは看護師が1年に1000名誕生するのに、病院がないものだから100人ぐらいしか就職できない。こういう人たちを介護士として日本に連れてくるということに取り組んでいて、最終的には数百人単位で入れることになると思います。うちだけではなくていろいろな施設に回したいなと思っています。

ただ、今、介護施設は学研が非常にたくさんやってまして、とりあえず学研と提携して800人ぐらいを送るということになっていますが、しかし介護者が出たり、認知症が出たりしても何とかなるとも思われたら大間違いです、皆さん。警告しておきますが、自分のところで面倒を見なきゃいけないという時代に入っていますから、借行会みたいに努力しているところはいろんな施設に人を送り込んで、施設が動くようになるとしても、それは数年単位でかかります。

その間に認知症になったり、要介護が出たら、恐らく基本的には家庭で見るとは仕方がないと、これは長期入院になりますから病院では見ることはできません。医療費減額されますからいられます。介護施設は今言ったように人がいないから受け入れないどころか、介護施設自体少しずつ潰れていっています。

介護費用が安いばかりじゃなくて人がいない。この2つのダブルパンチを食らっています。こういう極めて深刻な事態です。政治家はいまいち鈍感です。だから私どもは先行

してこういうことをやっているんですが、とにかく日本は介護士ばかりでなく、人材不足が甚だしいです。

日本はすぐ制度を作るんです。ところが台湾なんかはもうそんな制度なんか作りません。言葉がろくにできなくても入れちゃうんです。日本は気取って技能を教えるという立場をとるんだけど、他の国は労働者として入れるんです。こういう割り切り方ができない国なんです。インドネシア人でさえも実は日本へ連れてくるのが少しずつ困難になってきている。でも、シンガポールとかドイツ、特にドイツなんか国がインドネシアでドイツ語を教える費用を出すんです。日本は何もやってくれません。それだけ日本の政治家は鈍感なんです。人不足ということに対して、僕はすぐ政治家に文句を言います、もっと真剣に取り組みってね。すんなりと受け入れる体制が日本にないので、ジャパンパッシングが今起こってます。ベトナム人、フィリピン人なんかは日本を敬遠し始めている。円安の影響もあるというが、円安だけじゃないです。

ここはもう労働力として割り切って、パンと入れるという風に覚悟を決めて。ただし、日本語の教育だけは国が現地でしっかりやる、というぐらいの予算を私は作るべきだと思うんです。そういう制度が日本は徹底的に遅れているので、恐らくこれからもジャパンパッシングは起こってくるでしょう。そういう中で極めて厳しい活動を私どもは続けたいといけません、自分のところの組織を守るためには。こういう現状にあることを皆さん方は十分考えておいてください。誰でもお金持ち貧乏に関わらず認知症はなりますから、僕もなる可能性がある。僕は幸いなことに岩田君にβアミロイドのチェックをやってもらって、何の異常もないということだからなりませんけど、高いお金がかかりますが、そういうβアミロイドのチェックができる皆さんはぜひやってください。有益な情報が得られると思いますので、お勧めしたいと思います。終わります。ありがとうございます。

## 会員卓話

### 小野素尊



事業紹介をしていきたいと思えます。PSSグループということですが、基本形は個人事業主、零細でやっています。

司法書士と社会保険労務士が法人化してしまっていて、行政書士は個人事務所という形でやっております。PSSの略は、PURE & SIMPLE SOLUTION ということで、まさに解決策というような意味を持ってPSSと名乗っております。グループの概要です。

司法書士法人と社会保険労務士法人、行政書士としてやっております。平成14年に司法書士を始めまして、翌年行政書士の登録をしました。最初大曾根駅が交通の便が良いだろうということで大曾根で開業しました。平成17年、交通

の便が良くてもあまり仕事につながらなかったの、昭和区のほうに移りました。昭和区は中区や名駅と違って決して仕事が多い場所ではありませんが、実家が近く私は一人っ子なので、親の近くにいたほうが良いだろうということで移りました。司法書士行政書士を10年ほどしたところで、社会保険労務士の資格を取りまして、登録をして3つの資格で業務を行うという形でやっております。

令和3年の7月に、司法書士を法人化しまして、続いて、10月に社会保険労務士のほうも法人化しました。

令和3年コロナでなかなか仕事も大変な時期でしたが、勢いで法人化をしてしまったといういきさつもあります。今私のところに在籍している資格者の人数なんですけど、司法書士が私を含めて4名、社会保険労務士が私を含めて2名、行政書士が私を含めて2名ということで、司法書士、社会保険労務士、行政書士に私が1人ずつカウントされているので、司法書士3名、社労士1名、行政書士1名、去年の年末の時点では在籍しておりました。

皆さん御存じだとは思いますが、司法書士はどういう仕事をするかと言いますと登記であったり、裁判所書類の作成、司法について書く人という意味で司法書士です。司法ですので、法務局法務省の管轄の法務局であったり、裁判所ってというのがテリトリーという形になってきます。簡易裁判所においては140万円以下の裁判についての代理権を持ってはいますが、これが話題になった頃は色々サラ金の話だの案件はありましたが、もうここ10年ぐらい一切この仕事はしていません。私のところで司法書士として主にしているのは、登記の手続きです。不動産登記、商業法人登記ということで、不動産登記というのは相続に関する登記、不動産の売買、あるいは贈与をした時の登記、あるいは融資を行った時の担保設定とかあと最近ですと家族信託を組まれた時の信託に関する登記なども行っております。会社に関する登記などは設立から定款変更であったり、役員変更、あるいは組織再編合併とか、そういった再編の方法を取り扱っております。裁判手続に関しましては、書類作成で相続に関するようなところ、あるいは成年後見などがどちらかというと、家庭的な話の書類作成が中心となっております。

後は財産管理としまして、遺言書の作成をお手伝い、相続が発生した時に銀行の名義変更、証券の名義変更のお手伝いと、成年後見も取り組んでおります。

社会保険労務士とは、社会保険、労働保険の手続きを行なう、労務相談を受けるという資格になってきます。私のところでは、労働保険があって、社会保険のお手続き、年に一回、保険料の算定する年度更新という手続き、算定基礎という手続きを行なっております。

また、就業規則、労働者と事業主の雇用契約書賃金規定などの作成なども、適法に残業ができるようにする36協定の作成なども行っております。お話をいただければ労働者名簿、賃金台帳の作成、あと助成金ということで、雇用調整助成金なども最近は取り扱わせていただけてました。

もう一つ行政書士ですが、こちら行政に関する書類を書く人という意味で、行政ですから、市町村であったり、司法でないところに書類を出すというイメージです。官公署に提出する書類その他、権利義務又は事実証明に関する書類を作成することというのが法律で定められている業務の主

なところということになりますので、具体的にうちで取り扱っていることとしましては各種の営業許可、建設業の許可、産業廃棄物の収集運搬業、後の運送業、そういったところの営業許可のお手伝いをさせていただいておりますので、建設業に関しては経営事項審査の申請、入札に関するお手続きもお手伝いさせていただいております。

また、医療法人などの各種法人につきましても、色々と携わらせていただいております。また、去年の秋から私のところではDX デジタルトランスフォーメーションに取り組んでいます。職員の負担軽減をして時間を有効活用し、業務プロセスを見える化して業務の改善を目指していこうということで取り組みを始めました。

従業員が少しでも楽になるようにと思って取り組みを始めましたが、なぜかその後、続々と退職していき、この在籍資格者司法書士が来月には1名になってしまいまして、社会保険労務士2名、行政書士1名ということで、私以外に資格者が一人しかいないような状態になってしまうという非常にピンチな状況になってきております。時々暗い顔をしていることもあるかもしれませんが、その時は優しく励ましていただけると嬉しいです。

私個人ですが、最初の卓話の時にもお話をさせていただきましたとおり、この辺、栄の出身でして、小学校の間は栄小学校に通っており、中学高校が男子校に入りまして、中学でハンドボール部、高校ではラグビー部に入りました。ずっと名古屋におりますので、好きな食べ物はあんかけスパ、味噌カツです、それがほかの県へ出てしまうと食べられなくなってしまうというのが非常に心配だったので、大学もこちら、就職もこちら、ずっと名古屋という形で生活をしています。

大学を出まして1年間は保険会社に勤め、そのあとで司法書士の事務所勤め転職しました。2年後くらいに資格を取りまして、30歳の時に開業しました。

30歳で開業して間もなく、東山ライオンズクラブに3年ほど入会させていただきました。その時はまだ私も若かったので、なかなか溶け込むことも難しく、3年ぐらいで結婚を機に辞めてしまったんですが、今はロータリーに入らせていただいて、非常に和やかにフレンドリーな皆さんに本当に感謝している次第です。

ロータリーの方はこれからも続けていきたいと思っております。最初の卓話にもお話ししましたが、何か趣味を持ちたいと、去年の秋からウクレレ教室に通い始め、月2回練習して、今5曲目が弾けるようになりました。本当は今日持ってきて演奏しようと思いましたが、また機会があれば披露させていただければと思います。まだ全然下手ですが、頑張っております。ウクレレに味をしめ趣味を広げたいと、今やりたいなっているところがダイビングです。あと今年夏には、体重を10キロ落として8月のネブタは完走できるように頑張りたいなと思っております。最近ふと思ったのが和太鼓にチャレンジしていければいいなと思っております。

私の業界からのお話を幾つかさせていただきたいと思っております。

所有者不明土地の発生予防のために不動産の登記に関する手続きの法改正法整備がされてきております。

その一つとして相続登記の相続によって名義変更することが来年の4月1日から義務化されます。

相続が発生して、自分が所有者になった時から3年間、あるいは遺産分割協議が整った時から3年間に登記をするルール決めがされております、今までは相続の登記をしなくても、特にペナルティーはありませんでしたが、義務化されるということで、10万円以下のペナルティーがかかってきます。

相続の話が揉めて、3年以上かかることも発生するかと思っております。そこに対するケアとしまして、相続人申告登記というのが始まってきます。話し合いがまとまらずに、自分が相続人であるにもかかわらず自分が使用者になるかどうか分からない時に、私は相続人ですということを出し出すことによって、先程の義務を果たしたような扱いになってくるという制度も盛り込まれております。

後は相続した土地を要らないのに引き継いでしまったケースも出てくると思うんですが、そういった場合、国に譲り渡すことができますという相続土地国庫帰属制度が、この4月27日から始まります。ただ、いらぬ土地だから、何でも国に渡せるというものではなくて、通常の管理又は処分に当たり過大な費用や労力が必要ではない土地。管理しやすい土地はもらってあげますよという国にとって、ちょっと都合がいい制度なのかなとは思いますが、こういったものも開始されます。

国が引き受けてはくれるんですが、ただでは引き取ってくれない。審査手数料であったり、あとは負担金で20万円ほど納めなければいけないという仕組みになっております。社会保険労務士の部分からいきますと、雇用保険の保険料率が0.2%引き上げられます。

来年の4月から障害者雇用率の引き上げが決まりました。今年43.5人以上の事業主は2.3%の雇用率、43.5人以上で一人は雇う、それが40人以上に対して2.5%引き上げられます。大勢従業員を雇っている事業主の方は、注意していくところになります。



## 今後の例会予定

- 4月20日(木) 会員卓話 藤田守彦さん、今村昌根さん
- 4月27日(木) 休会(定款により 4/29「昭和の日」)
- 5月4日(木) 休会(定款により 5/3~5 祝日)
- 5月11日(木) 青少年奉仕月間卓話 名古屋中央 RAC

